イスラームの英雄 • 第3巻

ハーリド・ブン・アル＝ワリード

「アッラーの良きしもべ、ハーリド・ブン・アル＝ワリード。アッラーの剣の一つである。」

— アッラーの使徒ﷺの言葉（『ジャーミウ・アッ＝ティルミズィー』3846）

ハーリド・ブン・アル＝ワリードは、ウフドでムスリム軍を破ったクライシュの司令官でした。のちにイスラームに入信し、アッラーの使徒ﷺから「アッラーの剣」と呼ばれました。本書は彼の生涯を語ります。アムル・ブン・アル＝アースとともに入信したこと、ムウタで折れた九本の剣、マッカの征服、ジャズィーマ族での過ち、リッダ戦争とヤマーマ、砂漠の横断、ヤルムークの勝利、ウマルによる解任、そして寝床での最期。すべての話はクルアーンと真正なハディースに基づき、有名でも弱い伝承についてはその評価を明らかにしています。

全24章 • クルアーンの節 • 伝承経路付きハディース
典拠・人物・場所・年表の表 • よくある質問

無料のデジタル版：quranscience.my
facebook.com/QuranScienceMY

HJ CHE ALIM HJ CHE HARON
AK (Kelantan) • quranscience.my

© 2026年 / 1448 AH • この本はムスリムのための無料版です — 販売はできません。